

平成29年度 くまもと・わくわく基金

冠基金 東京エレクトロン九州・マツチングギフト

事業報告

団体名：（特定非営利活動法人 熊本技術士の会）

助成事業名：（坪井川遊水地の減災対策に資する
有効利活用事業）

(1)実施内容

- ・坪井川遊水地は洪水防止機能意を持つ施設(昭和55年8月氾濫)

上流



- ・実施内容 遊水地右岸上流に芝生広場の整備(500m²)



(2)助成金の活用

・芝張(運搬、芝張)



・芝生広場に整備し野外活動の安全な実施



広報チラシの作成

坪井川遊水地地利活用募集！

特定非営利活動法人 熊本技術士の会

坪井川は熊本県等の市街地を流れる河川で、最大流量は上流では毎時 200t ですが、市街地は急峻な地形のため毎時 200t を減す構造になっており、洪水時に毎時 80t を減らす遊水地が、減災施設として設けられています。

しかし遊水地や堤防には、コンクリートや鉄骨が露出し、維持管理が大変な状況のため、右岸上流の一部約 1000 m が芝生緑地に整備し、堤防の崩壊が激減し、有効利用出来るようになりました。

そこで、遊水地の周辺住民が自然の力を活用し、この芝生広場を食と遊水地で野外活動として頂くことで、地域が坪井川の洪水減災施設であることを理解していただき、広く有効な活用をお願いします。

お問い合わせ先：特定非営利活動法人 熊本技術士の会

山内 雄 090-3608-4457



遊水地全景



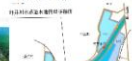
高台台芝生広場



平成 11 年暴雨で洪水



堤防 5 年 8 月の状況



15 日以上の大雨も耐えつた

◎坪井川遊水地地利活用「ウォーキング大会」◎

日程 平成 20 年 3 月 4 日 (日) 10 時～11 時 30 分 (少雨決行、大雨中止)

場所 坪井川遊水地 高台台芝生広場など

主催 坪井川遊水地の会、定例 特定非営利活動法人熊本技術士の会

後援 県、市のウォーキング大会を開催します。

「芝生広場整備後、熊本市民山岳登山倶楽部 (くまもと・びくわく倶楽部) 及び関係会所に設置された「環境エントランスサイン・マッピングマップ」による案内を受けています。」

(3)成果、市民の声(参加者やサポートを受けた方)

- ・雑草が繁茂した場所から安全利用できる場の提供
- ・参加者の反応(平成30年3月4日ウォーキング大会を支援)

地域の住民の方や広く市民の方に、ウォーキングなどの野外活動を支援した中で、遊水地が坪井川の洪水減災施設であることの理解を促す効果があった。

- ・坪井川遊水地についてアンケート

(1)初めて来た(7名) 今までも来たことがある(22名) よく来る(39名)

(2)洪水を防ぐためのものだと 知っていた(54名) 知らなかった(10名)

(3)遊水地でどんな遊びをしたいか 公園(14名)散歩(42名)ジョギング(15名)

魚釣り(3名)バードウォッチング(12名)自然観察(30名)

遊水地説明



ウォーキング状況



(4)今後の事業展開

- ・地域の住民の方や市民の方に芝生広場で、野外活動をして頂く中で、遊水地が坪井川の洪水減災施設であることの理解を促す。
- ・小学生や地域の方に利用されており、今後、広く市民の方にも利用して頂くよう、啓発していく。
また、維持管理にもボランティア活動で努めていく。
- ・今回整備した芝生広場の利用を通して、熊本市が自然災害に対応できる都市になるよう、情報発信の拠点としていきたい。
- ・坪井川遊水地の会(地元自治会員などで構成)と連携し、遊水地全体の有効利活用を進めていきたい。